

ドイツ語の学び方

これから学ぶことになるドイツ語。どう勉強したらいいのでしょうか？ その秘訣(?)をドイツ語学科の先生たちと、PROST!編集メンバーのみんなに聞いてみました。参考になればうれしいです。

秘訣その1 メディアの活用

多くの先生があげていたのが、さまざまなメディアの活用です。

★ジブリアニメなど、日本語でよく知っている映画をドイツ語吹き替えで見ると、結構面白い発見（単にヒアリングの練習になるというだけでなく、日本語のこの表現をドイツ語に置き換えるところなるのか！などといった意味でも）があります。



★私は、映画のドイツ語版をしてみることを学習法の一つとしておすすめしたいと思います。好きな映画があったとします。好きだということは、ストーリーの進み方や登場人物のキャラクターをあらかじめ十分に知っているということですよね。ここが大事な点です。ドイツ語版映画のDVDでは、たいていドイツ語字幕が出せます。話がわかっている上で、その映画のドイツ語版DVDを字幕付きで見ると、かならずしもドイツ語を聞き取れなくても内容がドイツ語文とともにストンと頭に入ってきます。それで、知らなかったドイツ語を字幕からノートに書き写したりするなかで、ドイツ語力が確実に向上します。

★最初からは難しいかもしれませんが、積極的にインターネットラジオを聴くようにしましょう。定時のドイツのニュース番組も良いですが、土曜の夜（日本時間）は、WDR 2でBundesligaの中継放送（日本時間午後10時半か11時半）を聴いてみてください。素晴らしい臨場感で、ドイツのサッカー・スタジアムに行きたくなること請け合いです！試合状況を理解しようとしながら聴くので、ドイツ語の勉強にももちろん役立ちます！（www.wdr2.de）

★授業以外にも、たくさんアウトプットの練習をして、話したり、書いたり、読んだりしてみてください。タンデム・パートナー、映画、音楽、YouTube、パソコンゲーム、各種ゲームなど、すべてが役に立ちます。そして、ぜひドイツ語圏に旅行したり、1年間留学してみましよう。

秘訣その2 手と口を動かして

いくらメディアが発達しても、覚える作業自体は自分自身でやるしかありません。そのためには…

◆最近、講読などで使用するテキストを、なるべく音読するようにしています（家族に隠れてこっそりと、でも大声で?）。

◆ともかく、大きな声を出して、何度も何度も読む。そして聴くこと。

◆私が大学生の頃、ドイツ語を学んでいたときには、教科書のテキストをいつも音読しながら予習、復習をしていました。声に出したほうが記憶として定着しやすいと考えたからです。文法構造や文の意味を確認しながら、アクセントやイントネーションにも気を付けて、ドイツ語らしく聞こえるように発音することを意識するとよいと思います。

◆予習・復習の時に声を出して何度も読むことです。

本当はお友達や先生と会話の練習をしたり、録音したものがあればそれを聞くなどの方法もありますが、そういう機会を作ったり、準備が大変ですね。当然、実際にドイツ語に触れる時間も限られたものになってしまいます。どうぞ音読して、早くドイツ語に「なじんで」ください！



秘訣その3 語彙力の強化

語学のどの分野に手をつけるか、そこが問題ですが、多くの回答にあったのが「語彙力」です。



◎外国語を勉強するときは、いつも単語カードを信頼していました。今ではコンピューターやスマートフォンで使える電子バージョンもありますが、今でも昔ながらの方法 — 紙 — を使うのがよいと思います。

◎語彙力がとても大切だと思います。語彙は意識的に増やそうとしなければ増えません。自分にあった方法を見つけるとよいと思いますが、私は単語ノートで覚えめました。意味だけでなくその単語が使われた文章を必ずつけました。3日間は復習して確認しました。そこで覚えられなくても3日で終わり。どうしても苦手で覚えにくい言葉はあり、そういう言葉は単語ノートに何度も登場します。仕方ありませんが、それでも何度も出てくる中でいつか覚えていくものです。

◎文法事項がしっかりと身についたら、あとは語彙を増やすだけです。私は、単語帳は使わず、実際の文章の中で分からなかった単語をリストアップして、単語ノートを作っています。ドイツ語は、既存の語彙を組み合わせる新しい単語を作ることが多い言語なので、語尾や語頭によく使われる語彙についてまとめておくのも有効だと思います。

秘訣その4 目的意識を持って

具体的な方法とならんで、重要だと指摘が多かったのは、モチベーションでした。

▼繰り返し聞いて、繰り返し話して、繰り返し書いて、繰り返し読む！！ドイツ語圏は、歴史、文化、政治・経済、スポーツや芸術など、どの分野でも非常に興味深く、学ぶ意義が多くある国々です。自分の好きな分野で、ぜひドイツ語圏の魅力を見つけてください！

▼自分の好きな分野、興味のあることが書かれたドイツ語の雑誌、本をひたすら読む。読むことで語彙力がつき、色々な文に触れると表現力がつく。

▼その言語が話されている国と関係するテーマに興味を持つことで、さらに深く学べると思います。楽しく、喜びを持って学ぶことで、新しい知識を活用してみようという気になるでしょうし、モチベーションを高めることができます。楽しいことって、大切ですよ。

▼私自身はドイツ語が苦手なので、人に薦められるような勉強法を思いつきません。具体的で有益な勉強方法については他の先生方が紹介してくださるでしょうから、別の側面からコメントします。

ドイツ語に限りませんが、自分にとってそれを学ぶことに意義や必然性を見いだすことが重要な気がします。生きるために必要なことは否応なしに習得するものです。私の場合は研究をする上でドイツ語を読むことが必要だったということが全てだと思います。(そして、私の通っていた大学ではドイツ史に限らず西洋史を専攻するためには2年生でロシア人研究者の書いたビザンツ史に関するドイツ語論文の講読が必修だったし、そのゼミの先生はとても厳しい先生だった)。自分の好きなものをとことん知りたいという欲求がドイツ語学習の苦痛を上まわっていたのでしょう。また、1年弱ウィーンの幼稚園に通った自分の子供たちを見ていると、ドイツ語知識ゼロでもドイツ語なしでは生きていけないような環境に身を置けば、特別な学習なしでもある程度習得していくことがわかりました。幼児の語学習得はまねることが重要なようです。特定のシチュエーションにあわせて、友達がしていることを真似することで、なんとなく言葉を覚えていきます。そういう意味では、本学の総合ドイツ語でやるようなパターン練習は一定の効果があると認識を新たにしました。

入ったばかりのみなさんはモチベーションにあふれていると思います。でも、1年後、2年後、なんでドイツ語を学習しないといけないのか、わからなくなってしまうかもしれません。どんなことでもいいので、ドイツ語が自分の人生にとって意味のあるものになると、勉強がはかどるようになる気がします。たまに立ち止まって自分がドイツ語を学ぶ意味について考えてみるといいかもしれません。

つらくなったときには…

□学ぶ上で一番大切だと思ったのは(ドイツ語以外にも当てはまりますが) **学ぶ習慣や姿勢を崩さないこと**だと思います。勉強以外のことでともしんどくなってしまうと何も手につかない時ってきつと今までもこれからもあると思うのですが、それに負けて学ぶ習慣をなくしてしまうと元通りに復活させるのに相当体力を使うと思います。月並みな言葉ですがしんどい時でも少し踏ん張って習慣を続けていくことがどんな勉強方法であれ一番力になってくれるのかなと思いました。

□家に帰ると疲れて勉強する気が起きない。そんな方におすすめなのは、「**通学時間の予習復習**」です！

通学時間をうまく使えば授業についていくのがうんと楽になります。必要なものは基礎ドイツ語の授業で使うテキストとペンのみ。そしてひたすら「読む！」前日にやった一ページだけでもいいんです。どんな文法を習ったか思い出したり、新しく出てきた単語の意味を再確認したり…復習に重点を置いて、余裕があるときに予習分のページを眺めると良いですよ！

秘訣その5 新旧さまざまな方法を活用して

オーソドックスな方法と、新しいメディアの力の両方を活用できると鬼に金棒です?!

●自分自身で自分に合った勉強法を工夫できたら、それがベストだと思いますが…：

★「基本文法+多読・多視聴」方式

- 1) 「外国語（ドイツ語）の仕組み」の基本を（ある程度大まかに、細かいことにこだわりすぎず）短期間で集中的に学ぶ。
＞ドイツ語なら、中島他『必携ドイツ文法総まとめ』（白水社）がおすすめ。
- 2) あとは「できるだけ辞書を使わず」、本やネットで、ひたすら原文を読み、映像を見、音声を聞く。
＞最初は簡単なものから（リーダーズ的なものがたくさん出ている）、しだいに高度なものへ。
＞高度なレベルの場合、翻訳を横に置き、まず外国語（ドイツ語）を読みながら、迷ったりわからなくなったりしたときだけ翻訳を参照するという方法もあり。
- 3) 同時に、それぞれのレベルで、そこで学んだ語彙や表現を使いながら、いろいろなことがらを外国語（ドイツ語）で書いてみる。
＞外国語（ドイツ語）で日記をつけるのも一つの方法。

★「無料で学べるネット教材」

具体的な素材として、質も高く、信頼の置けるネット教材を、参考までに少し挙げておきます。

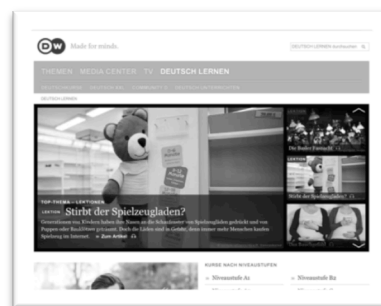
<DEUTSCHLERNEN / DW>

<https://www.dw.com/de/deutsch-lernen/s-2055>

＞ドイツの国際放送 Deutsche Welle (DW)が提供している無料のドイツ語講座

＞初級から上級まで、段階に分けられている

＞映像・音声も豊富で、テーマがアクチュアル



<DEUTSCH FÜR DICH>

<https://www.goethe.de/ins/jp/ja/spr/ueb.html>

＞Goethe Institut（ドイツの公的なドイツ語・ドイツ文化普及機関）が提供する無料のドイツ語講座

＞語学レベルにあった学習内容とテーマで勉強できる。フォーラムでは、他の参加者との交流も可能



いかがでしたか？ いくらかでも参考にして、ドイツ語（外国語）学習をパワーアップしてください！